

門司港の美貌

大阪商船がこの地に最初に事務所を構えたのは、門司港が開港した2年後の明治24年のことです。

赤間関支店門司出張所として開設され、その後門司支店に昇格。門司港を大連航路の拠点にしました。

現在の商船ビルは、大正6年に同じ場所に建て替えられたものです。

竣工当時、地元紙の門司新報は同支店を“門司港の美貌”と評しています。

当時、1階には1等から3等までの大陸に渡る乗船客の待合室、税関の派出所などがあり、2階には事務所や支店長室、応接室、食堂、電話交換室がありました。

戦前戦後の度重なる改修により内部の様子は変わりましたが、扉や柱などの建具や人造石研出しの床は創建当時のものです。かつては関門一の高さを誇り、八角形の塔屋に明るい光を灯して灯台としての役割も担っていました。

その輝きは今も移ろうことなく“港の美貌”たる美観を放ち続けています。

◆主な歩み◆

- 明治22年(1889年) 門司港開港
- 明治24年(1891年) 赤間関支店門司出張所開設
- 明治30年(1897年) 門司支店に昇格
- 大正6年(1917年) 門司支店建替え
- 昭和39年(1964年) 大阪商船(株)と三井船舶(株)が合併。大阪商船三井船舶(株)となる。
- 平成3年(1991年) 北九州市が建物を取得
北九州市建築文化賞受賞
- 平成6年(1994年) 復元改修工事
- 平成11年(1999年) 国登録有形文化財に指定
- 平成19年(2007年) 近代化産業遺産に登録

洗練された 華やかなデザイン

この建物が目に飛び込んできた瞬間ゾクッとするようなインパクトを受ける方も少なくないでしょう。味わい深いオレンジ色のタイルと白い石のコントラスト、二面の道路の角にそびえるヨーロッパ風の塔屋はひととき華やかな印象を与えます。

この洗練された美しさを持つ建物の設計者は、大阪建築士の草分け的存在であった河合幾次といわれています。

強い色のコントラストや中央部に塔を配置する様子は、明治期建築界の重鎮、辰野金吾(東京駅の設計者)の作風「辰野式」の典型とみられます。

外観は19世紀にドイツやオーストリアで開花したゼツェシオン様式という幾何学的な形態を基調としたデザインでまとめられています。ドーマー(屋根窓)やペディメント(両端の装飾)、パラペット(軒飾り)、といった華やかな装飾は太平洋戦争中の火災によって失われていたものを平成6年の改修工事の際に竣工当時の立面図を基に復元されたものです。

内部は詳細な資料が残っておらず、当時の新聞記事や実際に勤務していた方の記憶からしか推測することができませんが、外観保存という形で大正モダニズムの傑作は竣工当時の姿を現代に蘇らせました。



大正6年創建当時

1階 わたせせいぞうギャラリー

北九州出身のイラストレーター、わたせせいぞう氏。「ハートカクテル」「菜」など人気コミックを描く傍ら、官公庁のポスターや企業広告なども数多く手掛けコミック作家・イラストレーターとして国内を中心に活躍しています。

美しい色彩と四季の移ろいに男女の心の動きを重ね合わせた独特の世界観は多くのファンの心を捉えて離しません。わたせ氏の常設ギャラリーは全国でも東京とここ旧大阪商船の2カ所だけです。グッズや版画の販売も行っており、門司港でしか手に入らない限定版画など、ファン必見の商品もあります。

ぜひ「わたせせいぞうの世界」を存分にご堪能ください。

【料金】大人¥150(120) 小人¥70(60)
()内は団体料金(30名以上)

【展示入替】春・夏…3月末 秋・冬…9月末

※展示替えの日のみギャラリーは休業いたします。



1階 門司港デザインハウス

門司港ブランドの全国発信と地域活性化を目指し、門司港をイメージさせるもの、門司で作られたもの、門司の材料で作られたもの、門司出身者が制作したものなど、地元根付いた様々な種類の商品を取り扱うアンテナショップです。他では入手できないこの地区ならではの商品を多く取り揃えています。

個性的で、尚且つ門司港の温かみ溢れる商品は、地元の方はもちろん、お土産や旅の思い出として多くの方に大変喜ばれています。



2階 海峡ロマンホール

展示会や講演会、コンサートなど様々なイベントが行える貸しホールです。

建物の雰囲気と立地の良さが人気です！

ご予約・お問い合わせは門司港レトロ総合インフォメーションまで。

カフェ・マチエール

当館1階の外部通路をおしゃれに改装したカフェです。門司港に因んだ定番メニューの他、季節限定メニューもございます。

アンテナ商品としてご当地の食品や門司港レトロのポストカードなどもご用意いたしております。

自慢のインテリアが演出する落ち着いた空間で、寛ぎのひとときをお楽しみください。

営業時間：11:00～18:00

(時期により多少変更になる場合がございます)

店休日：不定休

T E L : 093-321-4747

アクセス



- 鹿児島本線「門司港駅」下車・・・徒歩2分
 - 関門連絡船「門司港棧橋」より・・・徒歩3分
 - 関門自動車道「門司港IC」より・・・車で10分
 - 北九州都市高速「春日ランプ」より・・・車で5分
 - 九州自動車道「門司IC」より・・・車で10分
- ※車でお越しの方は近隣の駐車場をご利用ください。

所在地：〒801-0852 福岡県北九州市門司区港町7-18
TEL：093-321-4151(門司港レトロ総合インフォメーション)
開館時間：9:00～17:00
休館日：なし
駐車場：なし